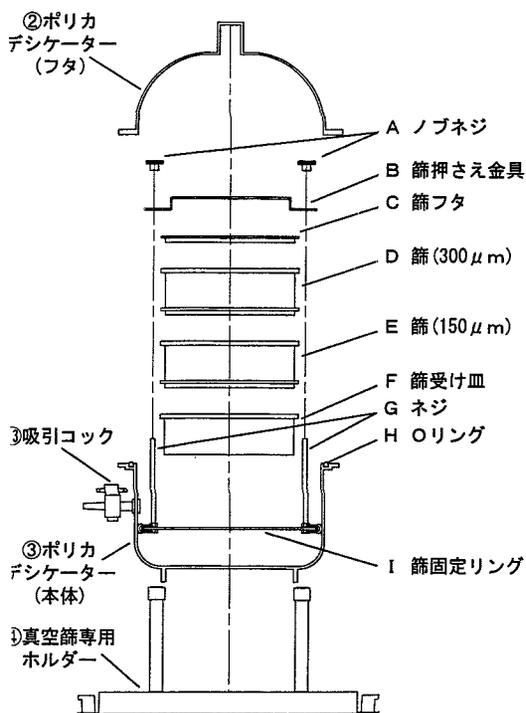
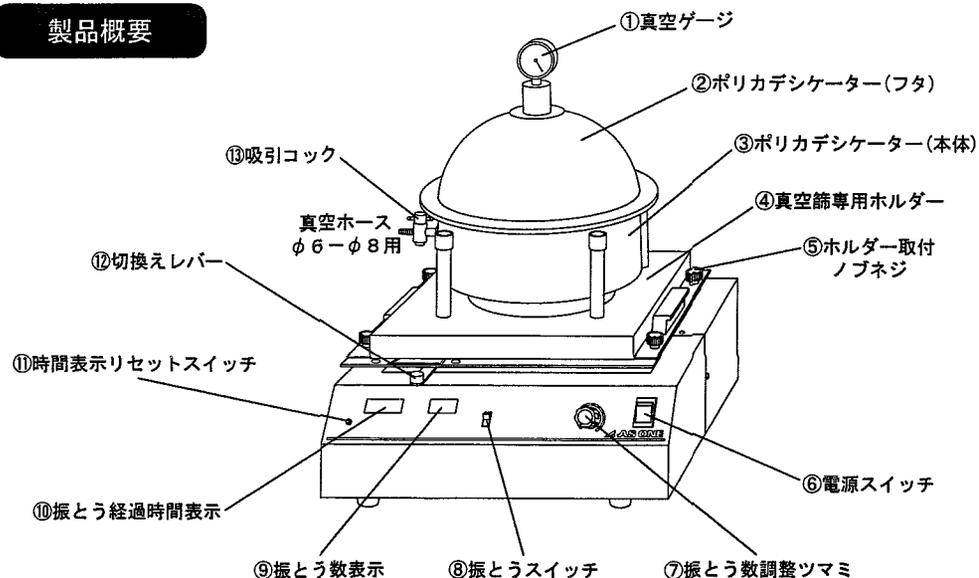


この度は弊社製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。  
本製品を正しくお使い頂くために、ご使用前には必ず取扱説明書をお読み下さい。  
また、お読み頂きました後も大切に保管して下さい。

## 製品概要



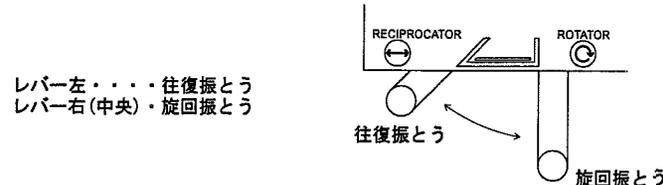
## 篩容器取付方法

- ⑥電源スイッチがOFFになっている事を確認してから②ポリカデシケーター（フタ）を開けてF篩受け皿をI篩固定リングに入れます。
- E篩(150 $\mu$ m)をF篩受け皿に載せ、その上にD篩(300 $\mu$ m)を載せ試料を入れます。  
※ご使用に合わせて、EとDの篩のどちらか一方のみの使用も可能です。
- C篩フタを一番上の篩にかぶせます。  
※試料が飛び散らない様に必ずC篩フタをかぶせて下さい。
- 全ての篩とフタが、しっかりと緩み無く組み合わさっている事を確認したら、B篩押さえ金具の穴にGネジを通す様にしてC篩フタを押さえます。
- AノブネジをGネジに取り付けて、しっかりと締め付けて下さい。
- 再度Aノブネジがしっかりと締まっている事を確認したら②ポリカデシケーター（フタ）をかぶせて下さい。  
※フタをかぶせる際には、③ポリカデシケーターに装着してある、Hリングが正規の位置にある事を確認して下さい。溝から外れていたりしますと、気密漏れの原因となりますのでご注意下さい。

## 振とう方式切換え方法

ご使用に応じて振とう方式を切換えて下さい

- ⑥電源スイッチを切り、振とうが停止した事を確認します。
  - 選択する振とう方式に⑭切換えレバーを移動します。⑭切換えレバーの作動が重い場合には④真空篩専用ホルダーを左、又は、右に移動してから、再度⑭切換えレバーの移動を行って下さい。
- ※⑭切換えレバーが選択位置の途中にある状態での振とう動作は、絶対行わないで下さい。又、振とう動作中の振とう方式の切換えも絶対行わないで下さい。装置故障の原因となります、ご注意下さい。



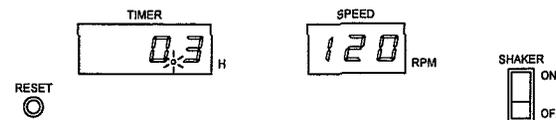
## 使用方法

- ⑥電源スイッチがOFFになっている事を確認し、左記の篩容器取付方法にて篩に試料を入れ容器等をしっかりと固定します。
- ⑬吸引コックに真空発生装置をつないで、ご希望の圧力まで減圧します。  
※最高で約133Pa(1 Torr)までです。ポリカデシケーターや本体の破損につながりますので使用限度を超えた圧力では、ご使用にならないで下さい。
- 減圧が完了したら、⑭切換えレバーで振とう方式を選択します。
- ⑥電源スイッチと⑧振とうスイッチがOFF位置になっている事を確認し、⑦振とう数調整ツマミをL $\circ$ 位置まで回してから、電源プラグを三芯接地付きコンセントに接続し、⑥電源スイッチを入れて下さい。
- ⑧振とうスイッチをONにし、⑦振とう数調整ツマミを徐々に右に回して、任意の振とう数まで上げて下さい。  
※30分以上の連続運転を行う場合には、必ず100rpm以下でご使用下さい。
- 振とうが終了しましたら、⑥電源スイッチを切って装置が停止した事を確認し、通常圧力に戻し試料を取り出して下さい。
- ご使用後は、⑥電源スイッチを切って下さい。

## ⑩振とう経過時間表示について

振とうを⑧振とうスイッチにて開始すると、積算が始まります。  
振とう中は、小数点が点滅して積算中であることを示します。  
⑭時間表示リセットスイッチにて0に戻ります。

0 1H = 6分です



## 製品仕様

真空容器材質	ポリカーボネート
耐最高真空度	約133Pa (1Torr)
真空ゲージ	0~0 1MPa
吸引コック	φ6~φ8対応
振とう方式	往復・旋回切換え
振とう速度	20~200rpm
振幅	30mm
積算タイマー	0 1~999.9H
耐荷重	1kg
外形寸法	W380xD375xH480mm
重量	18.9kg
モーター	DC100V 20W
電源	AC100V 50/60Hz 3A
周囲温度範囲	5°C~35°C
付属篩	φ150 300μm 50メッシュ 1個 φ150 150μm 100メッシュ 1個

## 安全にお使いいただくために



100V専用

◎この製品の電源電圧はAC100V専用です。電源電圧が異なりますと機械の故障や火災の原因となります。



接地必要

◎万一の感電防止のためにアースをして下さい。



断線注意

◎電源プラグの取り外しはプラグを持って外して下さい。電源コードを引っ張りますと断線の原因となります。



水注意

◎本機は防水仕様ではありません。ご注意下さい。また蒸気・結露などにもご注意下さい。



改造禁止

◎分解・改造などは行わないで下さい。故障や感電事故につながりますのでご注意下さい。



警告

◎篩容器的の固定は確実に行って下さい。ケガや装置の故障の原因となりますので装置の作動前に必ずご確認下さい。



異常注意

◎異常が発生した場合は電源プラグを引き抜いて下さい。修理などはご購入の販売店にご相談下さい。



感電注意

◎濡れた手で操作をしないで下さい。感電事故につながりますのでご注意下さい。



警告

◎装置が動作中にポリカデシケーター・真空篩専用ホルダー付近に触れないで下さい。手や指が挟まれてケガの原因となります。



警告

◎動作中に篩の交換や振とう方式の切換えをすると危険です。必ず電源スイッチが切れている事を確認して下さい。



警告

◎破損したポリカデシケーターや篩を使用しないで下さい。ケガや装置の故障の原因となります。



警告

◎本装置を不安定な場所で使用しないで下さい。装置が移動・転倒しケガの原因となります。設置場所には十分注意して下さい。

## 実験中の注意



◎試料が飛び散る場合があります。実験中は必ず防護メガネを着用して下さい。



◎実験中に飛び散った試料や薬液などはすぐにふき取って下さい。



◎実験中は定期的に十分な換気を行って下さい。必要な場合はドラフトなどの換気設備をご使用下さい。



◎ドラフト内での使用では雰囲気ガスにより製品の耐久性が著しく低下することがありますのでご注意下さい。

## アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは  
カスタマー相談センター

フリーダイヤル ☎ 0120-700-875

FAX 0120-700-763

e-mail q@so.as-1.co.jp

受付時間:午前9時~12時、午後1時~5時30分  
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

取扱説明書No HK-MN0705-0001  
2003年10月 第一版作成